

3000株のあじさいの花が咲き誇る

都麻乃郷あじさい園



都麻乃郷「あじさい園」の歩み

都麻（つま）とは、「播磨国風土記（はりまのくにふどぎ）」に見える古い里名で、今の西脇市中部にあたり、津万地区の名の由来になっています。

この都麻の地に、法道上人によって白雉2年（651）開基されたと伝えられる古刹西脇寺があり、その坊跡の木々や雑草が鬱蒼と生い茂る一帯を、「何とかかき倒したい」と住民が立ち上がり、開墾、草刈りに汗を流し、あじさいの苗木を植え始めたのは、昭和40年代のことでした。

昭和51年には西脇市あじさい協会が設立され、あじさい園が開園、あじさいまつりも開催（昭和59～）されるようになりました。その後、夜ごとの猪の侵入で園荒廢の危機にさらされながらも、園内整備の努力を重ねてまいりました。

現在、都麻乃郷あじさい園は、敷地面積約12,000㎡、およそ3000株のあじさいの花が色鮮やかに咲き誇る、北播磨最大規模のあじさい園です。日本あじさいを中心に、がくあじさい、山あじさい、柏葉あじさいなど、多くの種類が植えられています。平成14年からは、「北はりま田園空間博物館」サテライトの一つとして、ますます多くの方をお迎えし、楽しんでいただくことができるようになっていきました。

都麻乃郷「あじさい園」カレンダー

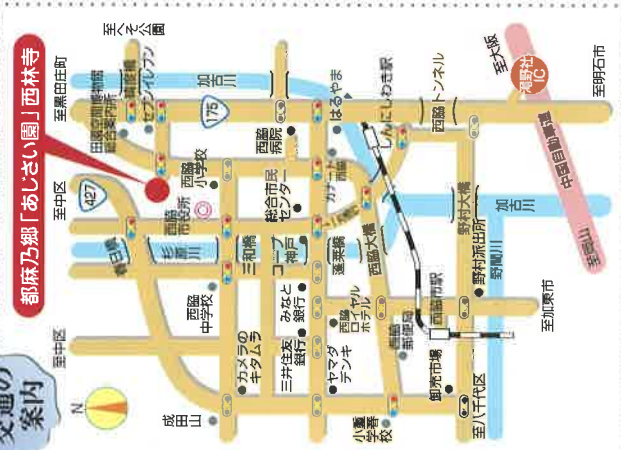
- 【1月】 落葉樹の清掃（適時）
（落ち葉、枯れ枝の清掃）
- 【2月】 土壌改良、施肥
- 【3月】 剪定（適時）
- 【4月】 あじさいに巻きつく芋、つる草の引き抜き、つる切り（適時）
- 【5月】 つる切り、あじさいの枯れ枝剪定（ほぼ毎日）
あじさいまつりの準備（草刈り、園内清掃）
- 【6月】 あじさい園開園
あじさいまつり開催
- 【7月】 花落とし
剪定仕上げ
草刈り（適時）
- 【8月】 水遣り対策
草刈り（適時）



- 【9月】 草刈り、清掃（適時）
- 【10月】 土壌改良
草刈り、清掃（適時）
- 【11月】 清掃（適時）
- 【12月】 落葉樹の清掃（適時）



交通の案内



都麻乃郷あじさい園

兵庫県西脇市 坂本454-1 西林寺

開園時期

毎年6月中旬～7月上旬、約1ヶ月間（不定期）
午前9時～午後5時まで

問い合わせ先

西脇市観光協会
（西脇市役所商工労政課内）
TEL (0795) 22-3111



ようこそ

都麻乃郷 あじさい園

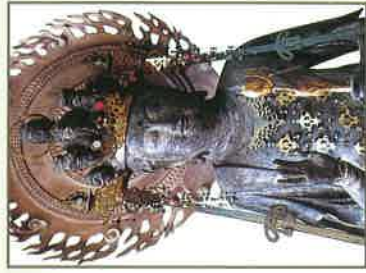


春は桜、初夏はあじさい、
秋は紅葉

四季折々の彩りをお楽しみください。

① あじさい園

色とりどりのあじさいの他、モリアオオガエルの卵や、さくくらんぼの木など、意外な発見があります。



② 木造十一面観音立像

(県指定文化財)

西林寺の御本尊で、十一面観音には珍しい四臂（四手）の平安時代の作とされています。

③ 西海の五島は遠し 都麻人は うつつに聴くや 鐘の梵音

(富田碎花の歌碑)

西林寺の僧侶増進が、長崎県五島列島にある大宝寺の梵鐘鑄造の願主となった故事が詠まれています。

④ 唐子ツバキ

(県指定文化財)

おしべが花弁化した珍しい唐子咲きの古木（樹齢約200年）。見頃は3月～4月です。



⑤ この池の 生々流転 蝌蚪の紐

(高浜虚子の句碑)

蝌蚪の紐（かとの卵のひも）とはヒキガエルの卵のこと。西林寺の境内には、あちこちに句碑が建てられています。

